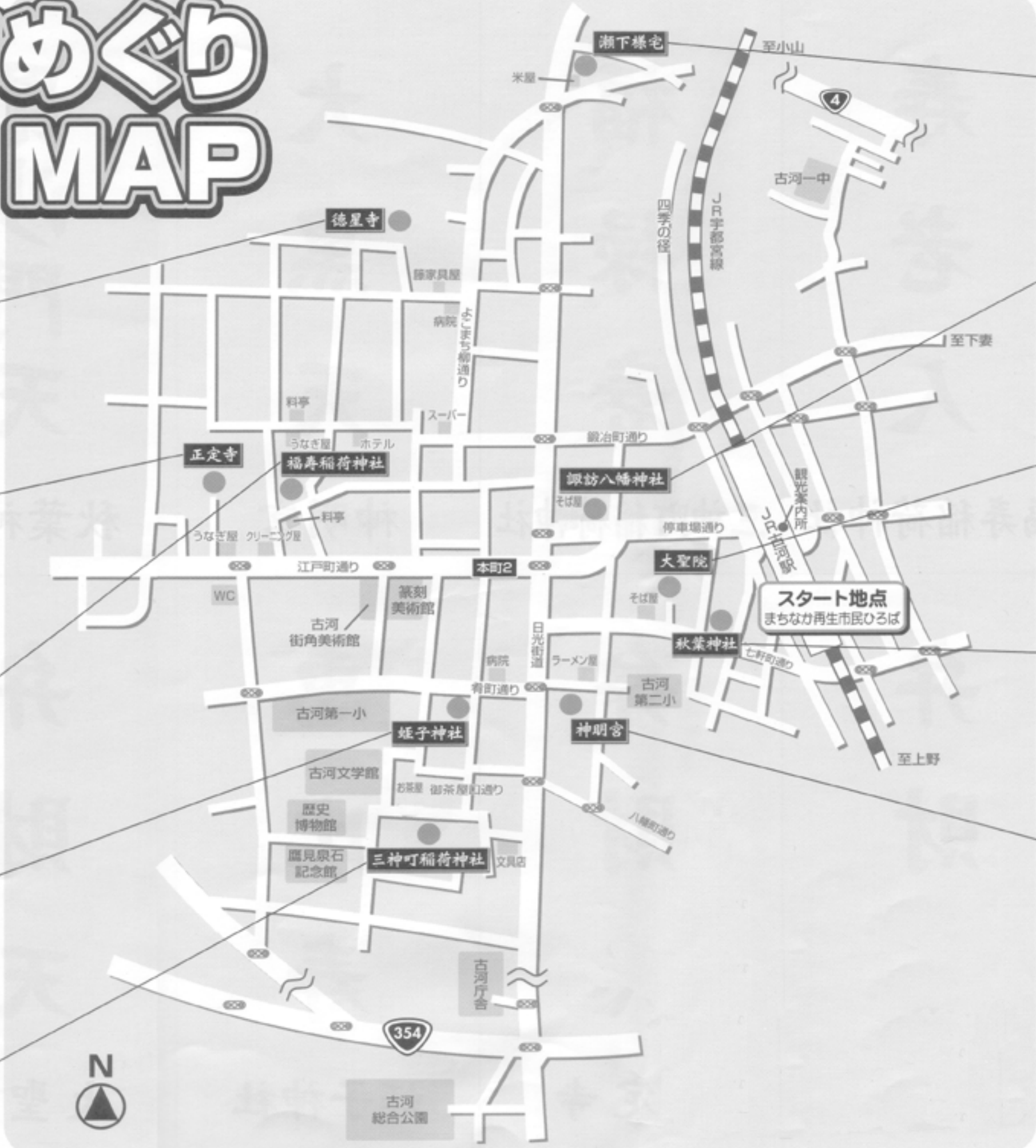


# 七福神めぐりMAP

## 古河の



**弁財天**

建治元年(1275)創建。古河城内の開山後、滝原へ移り、その後現在地に移る。境内には千手観音堂(安産・子育てにご利益)や、太師堂などがある。

**徳星寺** 横山町3-3-58

**弁財天**

春日局が將軍家光から拝領したものを、古河城主だった養子の堀田正俊にゆずり、正俊が弁天堂を建てて正定寺に奉納したという。写真のみの展示となっている。

**正定寺** 大手町7-1

**寿老人**

市内稲荷神社の中で最大・豪華な造りであったが、近年全焼し現社殿は再建された。明治8年頃まで隣接の隆岩寺の守護神とされていた。

**福寿稲荷神社** 中央町1-7-4

**恵比寿**

創建文化11年(西暦1814年)。現在地より南東方面にあったものを明治45年に現在地に移し、町内鎮守とした。祭神は蛭子命(むすこのみこと)で高亮稲置の神として信仰されてきた。

**蛭子神社** 中央町3-9-1

**福祿寿**

古河城の鬼門除けとして創建され、明治になってから町内で管理されるようになったという。子供稲荷とも呼ばれている。

**三神町稲荷神社** 中央町3-7-3

**大黒天**

庭の一角の屋敷神に祀られている。個人宅なので、一声かけてから見学してほしい。

**瀬下様宅** 松並1丁目

**布袋尊**

はじめは古河城跡訪曲輪(現歴史博物館)にあったが、土井利勝が訪曲輪を出城とした際に現在地へ移築させた。

**諏訪八幡神社** 本町1-3-49

**弁財天**

山門前の左手の山王宮は、古河で最も古い社といわれている。現在は観音・地藏・弁天が合祀されており、神仏混交の名残りである。

**大聖院** 本町2-4-18

**毘沙門天**

秋葉神社は古河城主土井利位(どいとしつら)が、駿州秋葉神社より分霊したものを、火伏せの神としてまつられた。現社殿は、昭和2年に再建。

**秋葉神社** 本町2-2-14

**大黒天**

神明宮はもとは修験の正院の境内社だったが、後に町内で管理するようになった。明治10年、境内に古河小学校分校(神明校)が設けられたため、現在地に移築。

**神明宮** 本町2-12-37